

<キリストにあって器を準備する信仰>

- 牧師- 70か所伝道だけする地教会「大教区」
- 重職者- 70影響 初代教会に起きた「現場教会」回復
- レムナント- 237準備「世界教会」準備

1課 迫害を語られたイエス(迫害は私を「真の答え」に向かわせる)

2課 イエス様の異なる教訓(この世が嫌うことに「真の答え」がある)

3課 イエス様の比喻(見えないところに「真の答え」は隠れている)

4課 イエス様の超自然的働き(根源的癒しは靈的答えを発見すること)

1。「キリストにあって」の信仰

- 1) 神から出てないものはいずれ限界が来る。
- 2) キリストを通してでなければ誰も神様に会えない
- 3) まず神の国を求めるべき絶対的理由

2. 器なる信仰

- 1) キリストにあって必ず成就する神の約束(霊：恵みの器)
 - (1)私を通して闇の力が対抗できない教会が建てられる。
 - (2)地上での教会の祈りには必ず天上の神様が答えられる。
 - (3)聖霊が降れば地の果てまでキリストの証人になる。
- 2) 約束の成就を求める祈りとその確信の器(心：確信の器)
 - (1)予め見る
 - (2)予め所有する
 - (3)予め味う
- 3) 祈りの答えの確信に従う実際的な器準備(生活：挑戦の器)

3. 騙されない24契約祈りの信仰

- 1)主の日がいつになるか誰も知らない
- 2)天の雨を地が待っているように
- 3)新郎なるキリストを待つ新婦なる教会

